



予餞会に燃えた3学期、そして2学年が終わろうとしています。

昨日で2年生最後の学年末考査も終わり、予餞会の取組ではじまった3学期も残すところあと3週間ほどとなりました。実際に登校する日もあと10日余りとなり、その中には卒業式・修了式も含まれ、2年生だけでなく、学校としてもいよいよ大詰めの時期にさしかかってきました。

最後の学年末考査は5教科中心に範囲も広く、ワークやプリントを仕上げるために休み時間も返上して必死に取り組んでいる生徒の姿も多く見られました。テスト当日の日も、チャイムが鳴るまでに問題に集中し、1点でも多く得点できるように必死になっていました。いよいよ1年後の進路決定に向けて、努力を継続していかなければならない自覚が芽生えてきたような気がします。この後も、毎日の平日課題として入試用のテキスト、週末の課題としてセミナーを出していきたいと思います。もちろん授業のほうも続きますので、1か月後の4月に実施される中教研学力調査を一つの目標にして、2学年の授業用のワークブック・プリント等をしっかりやりきるなどして、2学年の課程を終えてもらいたいと思います。保護者のみなさま、引き続き、ご支援の程よろしくお祈りします。

さて2月19日の予餞会を成功させ、2年生は完全燃焼しました。当日の演劇「Seize the Day」では『夢のために日々努力をかさねる、1日1日を精一杯過ごそう』というテーマを、堂々と演じることができました。オープニング・クライマックスのダンス、そしてフィナーレの合唱「プレゼント」、音響・照明・大道具などの舞台の裏方の支えもあって、見るものを引き込み、大成功のうちに終わりました。2年生が制作した壁画・詩、絵馬が3年生の教室・廊下に飾られており、県立高校入試が間近に迫っている3年生を今でも励ましております。全校生徒のみんなが今も心温まる時を過ごしているようです。

2年生のみなさん感動ありがとうございました。

(学年主任 角川 誠)

成功させよう卒業式の合唱

3月15日の卒業式に向けて、合唱練習が着実に進んでおります。全校合唱「大地讃頌」は3年生が全校生徒をリードし、1・2年生の合唱「輝くために」は2年生リーダーが中心になって合唱活動に取り組んでおります。文化祭の合唱コンクールでは、学級単位でリーダーが中心となって自分たちで練習を行ってきましたが、今度は2つの学年という大きな集団の中での活動です。合唱を成功させるために、2年生の使命は、これまで以上にはるかに重大なものです。



卒業式の合唱練習までも、生徒主導で行う学校はなかなかありません。滑川中学校は、先輩の大地讃頌を聞いて入学し、自分たちの力で大地讃頌を完成させて卒業していく素敵な学校です。2年生は4月からいよいよ最高学年3年生。全校生徒をまとめていく時期が間近に迫っています。予餞会に続いてその決意を表すために、卒業していく3年生に「先輩あとは任せてください」と心の中で宣言するためにも、在校生の合唱を成功させなくてはなりません。3年生へのこれまでの感謝の意を表すためにも、心一つにして感動ある卒業式をつくってもらいたいと思います。

◇3月の行事予定

- 3月 3日(木)～4日(金) 法教育
- 7日(月) 1・2年教室ワックス塗り
- 8日(火) 県立高校入試1日目 廊下ワックス塗り
- 9日(水) 県立高校入試2日目
- 14日(月) 卒業式予行・同窓会入会式
- 15日(火) 第58回卒業式(給食・部活なし)
- 16日(水) 県立高校合格発表
- 21日(月) 春分の日
- 23日(水) 給食終了・学年集会
- 24日(木) 修了式・離任式



在校生合唱曲「輝くために」

<全体目標>

卒業生へ感謝の気持ちを歌に込めて届けよう!

指揮者 上野 颯大

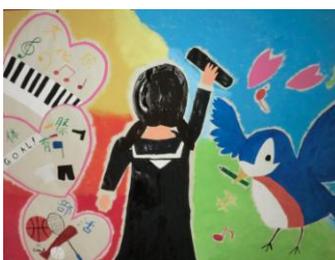
伴奏者 徳田 紗弥



予餞会を終えて

こだわったせいもあって、すばらしい劇になったと思いました。最初は「たった数秒のためだけに木材からベンチを作ったり、化粧台一つだけのためにインターネットから画像をコピーしたりする必要があるのか」と思っていたけれど、本番の劇では、この道具たちが、役者の演技をより引き立てていたのので、やはりよい劇を作るためには、時間と手間をかけなければいけないということを学びました。このことから、色々な作業や勉強も時間を惜しまず使い、自分のすべてを出していこうと思いました。そうすれば自然に結果がついてくると思います。(1組 小柴 直輝)

私は役者としてがんばりました。劇ではダンスも合唱もあり、やることが多く大変でした。特に力を入れたのはセリフと演技です。セリフを覚えるのは思ったより大変で、前日のリハーサルでは、全然覚えていなくて自分でも心配しましたが、放課後の練習でセリフがしっかり入り、本番は全部暗記して臨むことができました。そして、演技では、感情を表現できるように、表情や手のふりを付けて伝わりやすくできたと思います。3年生の先輩が涙してくれたと聞いたとき、やってよかったと思いました。(1組 畑岸 杏奈)

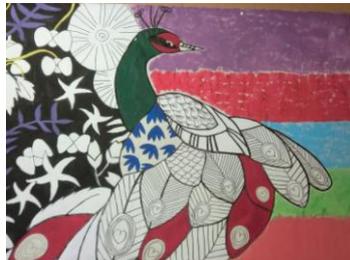


予餞会を終えて思ったことが二つあります。これからは3年生としての自覚をもって学校生活を過ごすということと、努力をするのは大切だということです。僕はダンスを担当しました。はっきりいうとダンスは苦手です。しかし、予餞会に間に合うように、3年生に喜んでもらえるようにと努力しました。家で動画を見たり分からない所を聞いたりしました。本番は自分では成功だと思いました。だからこれからもいろいろなことに努力していきたいと思いました。(2組 佐竹 克生)

この予餞会であらためて3年生になる責任を感じました。3年生の先輩方が楽しそうに劇を見ていて、この劇を通して、私たちの思いが伝わったらよかったなあと思いました。私は裏方で、劇に出て何かするわけでも、劇の中で使う大道具を作ったわけでもなかったけれど、詩と絵で先輩方を感動させられればいいなあと思いました。絵を通して私達の思いが届けばうれしく思います。予餞会でこの学年に団結力ができて協力性が見られたのでうれしかったです。いろいろあったけれど成功してよかったと思いました。(2組 荒木 伊央里)

僕は合唱を頑張りました。合唱曲はとても音程が取りにくかったです。でも本番でよい合唱をしたくて、練習を頑張りました。なるべく私語をしないように集中して練習に取り組めました。その結果本番ではよい合唱で3年生に感謝の気持ちを伝えることができたと思います。この予餞会で行事を頑張ることができたので、これからの行事も頑張っていきたいと思います。(3組 折谷 岳)

私は予餞会がすごく楽しみでした。3年生が面白い、楽しい、懐かしいと喜んでくれるといいなと思いながら準備をしていました。私は大道具、小道具の係なので3年生の喜ぶ顔は見られないけれど、ダンスのTシャツを作ったり、横断幕を作ったりしました。大道具、小道具も大事な仕事なんだなと思いました。当日、3年生も他の人も楽しんでいたので準備を頑張ってよかったなと思いました。(3組 川尻 楓夏)



一番頑張ったのは、役者の演技です。演技以外にダンス、合唱等もやりましたが、やはりセリフを言うときが一番緊張しました。本番の一週間前にインフルエンザになってしまって練習時間が本当に少なく大変でしたが、本番は練習よりも上手くできたのでとてもよかったです。その時に役者の仲間と一緒に練習してくれたおかげで、本番は上手くできたのでとても感謝しています。ダンスでは、上手に踊れたものと、踊れなかったものがあったけれど、合唱はとても上手くできたのでよかったです。1年生の出し物は、とても面白くて、見ている方も元気がでました。全体的に見ると、予餞会としては成功したのでよかったです。次の予餞会は見る側になるので、見る側になっても楽しみたいと思いました。

(4組 河村 直喜)

予餞会はとても楽しかったです。みんなでダンスの練習をたくさんして本番でも頑張れました。自分は振り付けを考えました。みんなに教えるときにしっかり教えられるか心配でした。でも、みんなが真剣に覚えてくれたり、踊ってくれたりしたのでよかったです。けんかもなく協力してできました。先輩方も喜んでくださったのでよかったです。劇も合唱もよかったですし、とてもよい予餞会になったと思います。またみんなでダンスがしたいです。来年は自分たちが招待される側なので楽しみです。

(4組 一色 愛海)

自分は3年生のみなさんに感動を直接与えられる係ではなかったけれど、その係を一生懸命頑張ったので、自分ではよかったと思います。1年生の劇は先生のものまねをしていてとてもおもしろかったです。1年生にしてはとてもクオリティーが高かったので感激しました。来年は僕たちが予餞会を見る番なので、どんないいものが見られるか楽しみです。

(5組 青木 悠)

私は合唱の担当でした。たくさん練習して、本番では納得のいく合唱ができたのでよかったです。3年生さんに感謝の気持ちを伝えられたと思いました。劇は舞台の横から見ていたけれど、リハーサルとは雰囲気が違って、みんながちゃんと見ていて、見るだけで緊張しました。練習の成果が発揮できたと思います。1年生の劇は、楽しいながらもきちんと感謝の気持ちが伝わっていたのですごかったです。3年生のこれまでの歴史も分かりやすかったです。来年は送られる側なので楽しみです。

(5組 上田 晴加)

今回の予餞会ではいろいろな成長が見られました。オープニングのダンスを踊ってくれる人を募集したときに、普段はあまり人前に出ない人がやりたいとあって、一緒に楽しそうに踊ってくれてとても嬉しかったです。2年生の出し物でも、いつも以上にみんなが一致団結して劇を成功させることができたし、合唱でも素晴らしい歌声をと届けることができ、3年生のために頑張る気持ちが伝わってきて感動しました。もう少しで3年生になるので、もっと成長して後輩のお手本になるように頑張りたいです。

(6組 関井 涼平)

今年の予餞会は練習も含めて、とても楽しかったです。私は合唱の担当でした。3年生のみなさんを勇気付けられるような、そして、私たちが3年生になったとき安心してこの滑中を任せられると思われるようにしようと一生懸命に取り組んできました。歌い終わったとき、たくさんの拍手があって、3年生を喜ばせることができたのだと実感しました。とてもうれしかったです。来年、私たちは送られる側になります。今年の予餞会は素晴らしいものでした。それは今の3年生が素晴らしかったからだだと思います。だから、私たちが今の3年生のようになれるよう頑張っていきたいです。

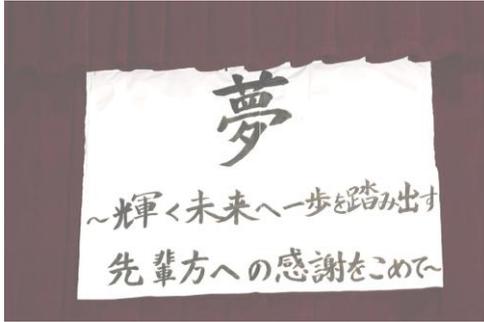
(6組 椎名 美月)



3年生への贈り物(絵馬)



予餞会当日の様子



照明係も頑張りました。

3年生からのメッセージ

劇から人を思いやることの大切さや友情について、多くのことが分かりました。一つ一つに気持ちがこもっていて、とてもよい予餞会でした。ありがとうございました。

劇はもちろん、みなさんが描いてくれた絵や絵馬から、たくさんの元気をもらえました。本当にありがとうございます。感動したし、劇の最後の歌も、とても完成度が高く、歌声がきれいで驚きました。みなさんなら、今後の滑中をよりよい学校にしていけるだろうと、実感した会でした。